

2011. 5. 25

赤れんがの東京駅を愛する市民の会様

株式会社アグネ技術センター  
権上かおる

〒107-0062

港区南青山 5-1-25 北村ビル

電話 03 (3409) 5329 (代表)

FAX 03 (3409) 8237

### スレート屋根材の塩分試験について

#### 1. 分析結果について

別紙の通り、三菱マテリアルテクノ(株)の塩分試験結果を報告いたします。雄勝と登米（東京駅使用）の2資料について、各1点の報告書としました。結果をごらん頂ければわかるように、塩素（C1）として雄勝0.003%（=30mg/kg\*）、登米0.004%（=40mg/kg）と低濃度で、使用には問題ないといえる結果を得ました。

(\*1kgのスレート材のなかに、0.03gのC1が存在するの意。仮にすべてが塩化ナトリウム（NaCl）とすると0.05g）

別紙に建材の塩分規格を2枚添付します。

- 1) コンクリートの塩分 0.035%以下
- 2) 細骨材の塩分 0.04以下は問題なし

上記と比較しても一桁下の濃度であることがわかります。

#### 2. 添付写真について

スレート材の到着状態、塩分試験前の洗浄（軽く表面の土砂をふき取るのみ）、粉砕状態の写真を添付しました。

#### 3. 洗浄方法について

前処理を行った段階で、微小な土砂の付着はかなり強固でした。石材の脈理のなかに入り込んだものは、なかなか取れにくいものでした。

塩分の心配はなくなりましたが、溜め水（界面活性剤少量添加）に浸漬させてから流水で洗うほうが、結果的に洗浄が楽に行えるのではと感じました。

溜め水浸漬は、1回でよいと思います。

—以上—